

基本設計概要公表後に出たご意見等【基本設計概要の内容に係るもの】

No.	ご意見等の箇所	ご意見・ご質問の概要	回答
1	01 外観イメージ	外観についてはあくまでもイメージということでよいか。	あくまでイメージです。色彩等については、工事の中で決定していきます。
2	02 計画概要	エアコン等の電力を使用するようだが、屋根へ太陽光発電を設置し、電力の削減をすることは考えているか。電力削減の工夫について考えているか。	太陽光発電の設置による電力の削減は考えていません。電力の削減については、今後の設計の中で省エネルギーに配慮した設備設計について検討させていただきます。
3	03 計画概要	電気設備概要に低圧受電方式（※予定）となっているが、高圧になることもあるのか。	関係機関と協議中ですが、低圧での計画として進めていく予定です。
4	04 全体配置図	図書館のイルミネーション、LED照明は撤去して新しくするのか。	工事範囲の箇所のものについては、一時撤去をし、その箇所へ復旧、または移設となります。
5	04 全体配置図	石やベンチはどうなるのか。	No.3の回答と同様
6	05 配置図	樹木の伐採に伴う植栽計画はどうなっているか。	今後の外構設計の中で、適宜植栽を計画します。併せて、桜の木の植樹等を検討しています。
7	05 配置図	屋根の軒の出はどの程度か。屋根を含めると東側の住宅に迫ると思うが、圧迫感を感じるのではないか。	計画建物の東側の屋根の軒の出は約20cmです。また、東側の住宅の外壁から計画建物の外壁までは約5mの距離を確保しています。
8	05 配置図	伐採する樹木の本数は何本か。	伐採対象となる樹木の本数については、今後の設計の中で検討させていただきます。
9	05 配置図	展示室東側の樹木はこのまま残すのか。	No.8の回答と同様
10	06 平面図	多目的WCが一番奥にあり、障がい者が使用しづらい。また、車椅子の方がゆったりと使用できる通路幅の確保をお願いしたい。	多目的WCを出入口に最も近接した箇所への配置を検討します。 なお、通路幅については長野県福祉のまちづくり条例における整備基準を確保した設計としています。
11	06 平面図	多目的トイレの鍵の位置の工夫をお願いしたい。	今後の設計の中で検討させていただきます。
12	06 平面図	オストメイトは設置されるのか。	設計の中で見込んでいます。
13	06 平面図	男子トイレ、女子トイレの便器数が少なすぎるのではないか。	全体の施設規模等を勘案し、1基としています。

14	06	平面図	仮収蔵から展示室への搬出口が片扉となっているが、大型絵画等の搬出は大丈夫か。	設備機器の配置との取合いの為、片扉となります。大型絵画は、必要に応じ、展示室の正面出入口より搬出入を行います。
15	06	平面図	展示室1、2は分けて使用することも可能か。	室として1室となりますが、展示内容によりパーティション等により区切ることが可能です。
16	06	平面図	カフェスペースが広いと感じたが、この広さは何に基づいて考えたのか。	基本計画のコンセプトを基に、カフェ・ラウンジに加え、ワークショップやコンサートスペースを開催できる広さを確保したためです。
17	06	平面図	カフェ・ラウンジの椅子やテーブルは動かせるか。	可動式です。
18	06	平面図	大型絵画の搬入口を設けているか。車の荷台から直接搬入できないのか。	施設の規模や機能等を勘案し、専用の搬入口は設けておりません。正面出入口からの搬入となります。
19	06	平面図	大型美術品の搬入について、利用者の動線と重なるが混乱するのではないか。南側の荷解き室から直接搬入できるとよいと思う。	No.18の回答と同様
20	06	平面図	展示室の出入口について二重扉にした方がよいのではないか。（※作品への害虫による悪影響や入館チケットを持っているか、飲食物の持ち込みがないか等への懸念）受付の位置の変更と併せて検討いただきたい。	カウンターの形状を変更することにより、受付からカフェ・ラウンジ及び展示室出入口方向へ視線が届くように、今後の設計の中で検討させていただきます。
21	06	平面図	デッキテラスについて公園から自由に出入りされてしまうのではないかと。低い柵を設け、施設との境目をはっきりさせる等の対策をとったかどうか。	公園と一体となったカフェ・ラウンジの整備を図る為、柵等により出入りを制限することは考えておりません。No.20の回答により対応したいと考えています。
22	06	平面図	観光交流施設として、例えば、手荷物等の預り場所が必要ではないか。	施設規模等により、専用の室や設備等による整備は考えておりません。受付等空きスペース等を活用しながら対応したいと考えています。
23	06	平面図	デッキテラスへの出入口扉については、作品に悪影響を与える為、常時締切にしてはどうか。	公園と一体となったカフェ・ラウンジの整備を図る為、常時締切にすることは考えておりません。運営方法により対応できると考えています。
24	07	断面図	屋根形状が片流れになっているが雪対策はどうか。	雪止めアングルを5段計画しており、極力雪が落下しない計画とし、併せて、軒樋に融雪ヒーターを設け、軒先での凍結を抑える設計としています。

25	10 カフェ・ラウンジ イメージ	ラウンジの机と椅子が食堂みたいなので、もう少し考えてほしい。	カフェ・ラウンジスペースと、ワークショップエリアで必要な機能が異なる為、デザインの異なる机、椅子を計画しています。
26	10 カフェ・ラウンジ イメージ	ワークショップエリアの照明は、手元が見えるような照明にしたらどうか。	作業等に必要の高さ等の精査を踏まえ、今後の設計の中で検討させていただきます。
27	10 カフェ・ラウンジ イメージ	著名人の展示ディスプレイについて、設置位置について工夫してほしい。	利用者の目に留まりやすい箇所への配置を今後の設計の中で検討します。
28	その他	工事について重機も入ると思うが、進入場所が課題になってくると思うが、どう考えているか。	仮設計画については図書館利用者の安全を確保することを第一に、今後の設計の中で検討させていただきます。